

船場御坊

せんばごぼう

[発行日]2023(令和5)年6月30日

[発行人]真宗大谷派姫路船場別院本徳寺

輪番 柳野 大輔

Shinran  
500  
年

— 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ —

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

G O S Y U F U K U - T S U S H I N

## 御修復通信

創刊号

## 御修復通信の発行にあたり

姫路船場別院本徳寺輪番 柳野大輔

各位におかれましては、平素より当別院のご崇敬をいただいておりますことに厚く御礼申しあげます。

さて、現在進めております御修復事業は、本徳寺の宗祖御遠忌の記念事業として2018年度に始まり皆さまのご尽力により昨春、第1工事である大玄関は見事に御修復されました。

私事ではありますが先日、大分県の四日市別院を訪れました。かつて九州御坊と称された本堂は九州最大規模で船場御坊に次ぐ大伽藍ですが、以前は大棟や向拝の一部が崩落するなど本堂全体にわたり傷みが激しい状態でした。私は別院に併設される日豊教務所(現九州教務所日豊教務支所)に勤務していたことがあり、その際、本堂の御修復事業に取り組むことが決定し、この事業の担当者の一人として従事しておりましたが、着工前に転勤により離任しました。それから5年後、御修復完了を機に厳修された教区・別院の宗祖御遠忌法要に参詣させて頂き、綺麗になった本堂に上がらせてもらいました。今般7年ぶりに訪れ、ゆっくりと見て触れる時間がもてました。静寂の本堂に座り荘厳な佇まいを全身に感じつつ、長年の課題であった御修復が完遂したことを感慨深く思っていました。現在、開かれた聞法道場として地域と共同して様々な取り組みが始められています。

さて、本徳寺はいよいよ第2工事として表門(山門)の御修復工事に着手する段階にあります。これを機に『船場御坊 御修復通信』を発刊することとしました。創刊号は御遠忌委員会の進捗並びに表門御修復工事施工業者選定までの様子をお知らせいたします。

本年3月10日に厳修された慶讃法要教区待ち受け大会・本徳寺記念法要にける大谷暢裕門首のご挨拶にもありましたとおり、建物の御修復に留まらず先達の念仏相続の願いを受け継ぎ、播磨地域の中心道場として崇敬護持されることが願われています。皆さまには、この大事業へのご理解とご協力を改めてお願い申しあげます。



## ◎第2回 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌委員会開催（5月12日）



5月12日（金）に第2回姫路船場別院本徳寺宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌委員会を開催した。本委員会は2019年に第1回を開催して以来、コロナの影響もあり会議を開くことができなかったが、このたび役職者の改選に伴う委員の変更等を行い約4年ぶりの開催となった。

委員会では、まず輪番より委員会規程の改正及び委員会組織の変更について報告があった。これまでは本委員会とは別に組織されていた「建設委員会」が担当していた御修復事業を、御遠忌委員会「御遠忌本部」の所管とすることに加え、本年3月の慶讃法要お待ち受け大会・本徳寺記念法要を経て、法要・教化推進・広報の各小委員会は一旦休止し、本堂の御修復が始まる段階で再度設置することで委員会の機動性を図った。

次に、正副委員長を互選により決定し、委員長には湯朝岳明氏（第3組長圓寺前住職）、副委員長に北浦康至氏（第3組稱念寺門徒）が就任した。引き続き、事務局より御修復懇志収納状況の報告を受け、募財期間があと3ヵ年度となるなか、全寺院完納に向けて取り組むことが確認された。

御修復事業については、設計監理業者から表門（山門）の御修復工事概要について、姫路市文化財課から施工業者の選定方法についてそれぞれ説明を受けた。施工業者の選定については指名競争入札で行うことを決定し、入札指名業者として文化財修復実績のある18社を選定した。

今後、入札業者から工事参加の確認を経て、6月21日に入札及び施工業者の決定を行い、着工の準備が整い次第、御修復工事の起工式を執り行うことが確認された。



## ◎表門御修復工事 施工業者の決定（6月21日）

6月21日（水）午後1時から教区同朋会館（姫路）講堂にて姫路市文化財課、湯朝岳明御遠忌委員会委員長、本徳寺責任役員立会いのもと、表門御修復工事施工業者選定のための入札を実施した。

入札指名業者18社のうち入札参加表明のあった8社が出席し、開会挨拶の後、入札及び落札者決定の手順並びに諸注意を事務局より伝達。次に、事前に設定した予定価格及び最低制限価格書を入札箱に投入。引き続き入札参加業者が入札書を順次投入して入札を締め切り、ただちに開札した。その結果、事前に設定した最低制限価格を上回り予定価格の範囲内の金額で、なおかつ最も施工金額の低かった株式会社神田組が落札した。今後は落札業者との工事契約を締結して7月24日午後2時から表門御修復工事の起工式を執り行い、2025年5月の工事完成を目指す。



### 本徳寺表門御修復起工式

日時：2023年7月24日（月）午後2時～

会場：姫路船場別院本徳寺 表門（山門）前